



未就学の部

平成 21 年 10 月号 NO. 7

つぼみの前の稲も夏の日差しや恵みの雨に、かえるの合唱や虫の声を聞きながら、時にはつぼみの子供達・職員の美声?!も聞きながら、小さな苗から大きな稲へと育ちました。つぼみに通う子供達も小さな歩みながら日々成長し大きくなっているのを感じる今日この頃。季節は秋に...

9月になってお母さん達の話によく出てきたのが「運動会」。少しでもできる事を増やしたいという思い。そんなことをきっかけに、9月は運動会の競技をクリアするに留まらず、今まで以上に個々の子供達の苦手なところ伸ばしたいところを見つけ、どのようにしたらよいのかを考え取り組んでいく月になりました。



今月のすがた

[忍者の修行?] 身体バランスの日。部屋中を駆け回り、テーブルの下をほふく前進、体を沢山動かして遊びました。「20cm程のハードルをまたぐんです」と言われれば、ブロックでハードルを作りバランスをとりながら越える練習をしたり。子供達がニコニコ走りテーブルくぐってハードル越えて楽しそう!!でも、そんな中から、片足に重心をかけて片方の足をあげるには? 支え無しで立ち上がる時は? まっすぐ走る時の目線は? と色々な事に気づかされました。「がんばれ」「楽しいね」だけでは伸びていかない、的確な指示とはと日々試行錯誤しながらの取り組みでした。

[月夜のうさぎ] うーさぎ うさぎ なにみてはねる 月を眺めるうさぎの絵。夜空や月はあまり見たことがないかな? と思いつつ、色々な話をしながら絵の具を混ぜて夜空の色を作ります。「黒」は極力使わない...子供達と相談しながら混ぜていくと不思議!? イメージ通りの素敵な色。そこにまん丸お月様。すすきが風にゆれる中でうさぎが月を眺めます。「お月様にいるうさぎとお話してるのかな」「お月様まん丸で何だか美味しそう」「お団子食べたいね」話題は食べ物話へ...やっぱり食いしん坊の子供達です。制作を通して感じた事は「ここ」という言葉がなかなか通じないこと。「ここ持って」「ここ見て」と普段の生活でも「ここ」という言葉は何気なく使っていると思います。より具体的・より細かい働きかけが必要と感じました。

[ポンデケーキ] かなり腕をあげてきた「スコーン作り」に続けと新作に挑戦です。安全・簡単・材料も身近でなるべくお安く! をモットーにメニューを考えます。小麦粉粘土遊びで直接手でこねたり丸めたり作業に慣れてきた頃だったので、それを活用して「ポンデケーキ」を作ることに。

タピオカ粉でなく白玉粉に水や油を混ぜてゴマで風味付け。さらさらの粉がまとまっていく様子、ゴマの香り、五感いっぱいを使って生地が出来上がり。しかし、力加減や左右の手を違う方向に動かすのは難しく、何とか丸めてトースターへ。外はこんがり中はもちもち。まずまずの出来栄え？でした。これからも、療育や他の活動と連携させながらのメニューを考え楽しく調理をしていきたいと思えます。何と言っても「食欲の秋」「味覚の秋」秋の食材を使って何を作ろうかなと考え中です。

[療育・その他...] 「指先を使っての細かい作業」「一日の流れをつかむ」「コップを使って飲む」「コップに注ぐ」「リュックから荷物を出す」等、毎日の活動の中で次々と課題がでてきます。ペグさしボードにビー玉を並べてみたら、一日のスケジュールを一覧にしてみたら、沢山の量の飲み物で傾け方を覚えさせたら、コップの底に目印の絵を描いてみたら、ファスナーの両端にひっぱる持ち手をつけてみたら.....少人数のよさを活かし、じっくり子供と向き合いながら、つぼみの活動も子供達のニーズ・成長に合わせて、進化・発展・成長していかなければと取り組む毎日です。



お願い

朝夕とめっきり寒くなり、体調を崩しやすい時期となりました。つぼみでは予防策として来所持の検温と手洗いと消毒を徹底していますが、各家庭においても外出時の手洗い・うがいの協力をお願いしたいと思います。また、今後 季節性のインフルエンザ・新型インフルエンザの心配も出てくると思いますが、体調の優れない時や心配な時はご相談下さい。

Kのひとこと

最近つぼみの動向に急変があり、バタバタと時が過ぎます。24時間がこんなに短いのか？って感じるのだから充実しているのかもしれない。今は幸せと日々を噛み締めながら、毎日を送っていますが、Kが怖いのは、入院。今年は、2回も手術・入院している。しかも、ある日突然。最近では、メタボを含め、健康管理にも十分気をつけるようにしています。(笑)

今回、Kのひとことに登場するのは、村瀬先生。見た目には見えないB型。珍しくKの面接で採用したのではなく、あのDが面接し、採用した大型新人なんて言ってたのは、4月の話。村瀬先生ありきで頭角を見せたのは、リトミック。Dが徹底して、村瀬先生をリトミックリーダーに育てた。

苦労と失敗の連続が、彼女のやる気を向上させた。最近では、水曜日になると古田統括が絶賛する内容になっている。

そんな村瀬先生は焼肉が大好き。確か、歓迎会の日。Kを酔わせて、高い肉をKの目の前で、Kに内緒で食べた。そうあの頃は、つぼみの序列制度をご存じなかったもので仕方ない。こんな事もあった。K VS Dのスペシャルバトルの日、他の職員は入社と同時に事務所から離れ、現場に直行したにも関わらず、村瀬先生は、スペシャルバトルの二人の間を横切り、タイムカードを押した。そうあの頃はまだ、つぼみ行事を知らなかったもので仕方ない。

しかし、つぼみの子ども達をわが子とってくれる村瀬先生には、日々感謝です。